

互いの専門領域を活かした「場」と「コンテンツ」の連携の可能性

地域社会をサポートする “ゆるやかな集い” での コンテンツ連携事例の紹介

互いの専門領域を活かした「場」と「コンテンツ」の連携の可能性

発表者：神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合
荒井 正巳

生活協同組合パルシステム神奈川

パルシステム神奈川では、誰もが安心してくらせる地域づくりを目指し、各地の配送センターなどの施設を活用し、地域の居場所となるような取り組みをすすめています。

今回、会場となった麻生センターでは「みんなでゆっくりCAFE」を定期的に主催しています。
麻生区とその隣接区にお住いの地域の方々に集まっていただいております。

神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合

神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合(KFP)は、ファイナンシャルプランナーの専門家集団として協同組合形態では県内唯一の団体です。

組合員各員の専門的な知識と知見を活かし、生活困窮者の方の自立支援を目指した家計相談会、家計に関する情報提供を目的とする一般生活者向けの講演、県内の中学校・高等学校での金融教育(出前授業)、また求職訓練事業を受託し就労準備の支援など社会貢献活動を展開しております。

創立20周年を迎え、更なる活動の場を広げてまいります。

両者のSWOT

強み

P:地域の組合員の数
地域社会との接点
「居場所」の提供
K:「家計支援」への専門性
経験豊富な専門家の充
実

弱み

P:様々なニーズへのコンテン
ツの拡張
K:専門性を提供する「場」と
「機会」の拡充不足

機会

P:組合員のニーズの多様化
地域福祉団体との連携の
深まり
K:金融教育への社会要請の
広がり

脅威

P:組合員の高齢化
地域社会の希薄化
一般家計経済の不安定化
K:地域社会の一員としての
専門家集団に対する社会的
貢献への期待

それぞれの課題

pal*system
パルシステム神奈川


KCFP 安心で豊かな暮らしのアドバイザー
神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合
Kanagawa Financial Planners COOP

新しいコンテンツで「場」を刺激したい

コンテンツを提供する「場」
を増やしたい


連携実施事例紹介

項目	内容
目的	「お金」に関する最近のトピックスや人生100歳時代に際して、家計管理についての考え方の基本をお伝えする
対象	どなたでも ※傾向としては地域にお住いの高齢者
会場・日時	2024年11月14日(木) 13:30～ ミニセミナーは13:40～14:30 その後、健康相談



地域わくわくプロジェクト

みんなでゆっくりCAFE♪



お菓子とコーヒーでおしゃべりしませんか？
ミニイベントも開催！家族や友だちとお越しください☆

☆みんなで楽しく

ファイナンシャルプランナーによる 高齢期のお金について考える会

日々の生活の中で感じる「お金についてのちょっとした疑問への回答」や「最近のトピックス」を家計の専門家・ファイナンシャルプランナーがお話します。人生100年時代の道しるへを楽しく学びましょう。
※ミニ講座は、事前の予告なく中止や変更になる場合がございます。ご了承ください。

日時：11月14日(木)13:30～15:00
♪受付開始は13:15からになります。ご注意ください♪

**場所：パルシステム神奈川
麻生センター 2階 会議室**
小田急線 新百合ヶ丘駅発 小田急バス「新23系統 あざみ野駅行」で4分
「日光隧道」(にっこうすいどう) バス下車 徒歩1分


対象：だれでもOK ひとりでもお友達同士でもOKです
参加費：無料

ちょっとだけ聞いてみたい… ☆**介護や健康の相談ができます**☆

開催中に会場で地域包括支援センタースタッフなどの専門の方に色々な相談ができます。家族の介護、自分の健康などお気軽にご相談ください。相談内容にあわせて個室も準備しています。当日での相談も可能ですが、事前予約をしていただくとお話できますのでご利用ください。予約申し込み：パルシステム神奈川 くらし支援課
電話045-470-4173 (受付：9:00～16:00 月～金)

※場：パルシステム神奈川 麻生センター
協力：麻生区役所、地域支援課
新百合ヶ丘地域包括支援センター
新百合ヶ丘高齢者福祉センター
健康小児科診療所 文光会
小児科診療所 文光会
セントラル看護小児科センターがわか
おれんに文光会

問い合わせ
パルシステム神奈川
地域支援課 総務：山本・麻田
mail: palssupport@pal.or.jp



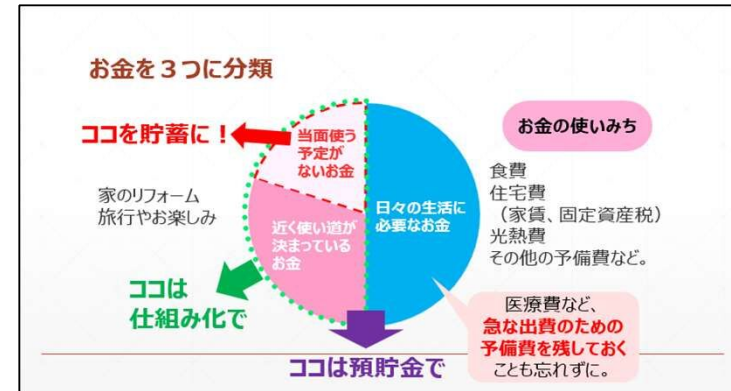
当日のコンテンツ

パルシステム神奈川 麻生センター 主催
地域わくわくプロジェクト
みんなでゆっくりCAFE

みんなで楽しく

高齢期のお金について考える会

神奈川県ファイナンシャル・プランナーズ 協同組合
ファイナンシャルプランナー

家計の「出入り」を知りましょう

● 年間の収入

収入金額	所得税	社会保険料	住民税	国民年金・国民健康保険料
万円	万円	万円	万円	万円
万円	万円	万円	万円	万円
年間収入合計				万円

● 年間の支出

支出項目	内容	毎月の支出	年に数回の支出	年間合計
基本生活費	食費、水道代、光熱費、通信費、日用品費、娯楽費、雑費など	万円	万円	万円
住居関連費	住宅ローン、借付費、税金、固定資産税、火災	万円	万円	万円
車両費	自動車購入、燃料費、自動車税など	万円	万円	万円
教育費	学校教育費、塾代、習い事費など	万円	万円	万円
保険料	健康保険の保険料	万円	万円	万円
その他の支出	レジャー費、立派な旅行費など	万円	万円	万円
年間支出合計				万円
1年間に貯蓄できる金 (A - B)				万円

出典：日本FP協会ホームページ

家計管理のポイント

1. 自分にとってのニーズとウォンツを決める。
2. ウォンツの優先順位をつけましょう。
3. 収入の見込み額から、貯蓄額とニーズを差し引いた残りでウォンツの予算を立てましょう。

会場の模様



ご参加者は、10名
70～90代の方々に主婦の方、ご退職者、元経営者などその背景は多様

聴講者として、地域包括支援の関係者、若者支援活動の方、県の職員の方など



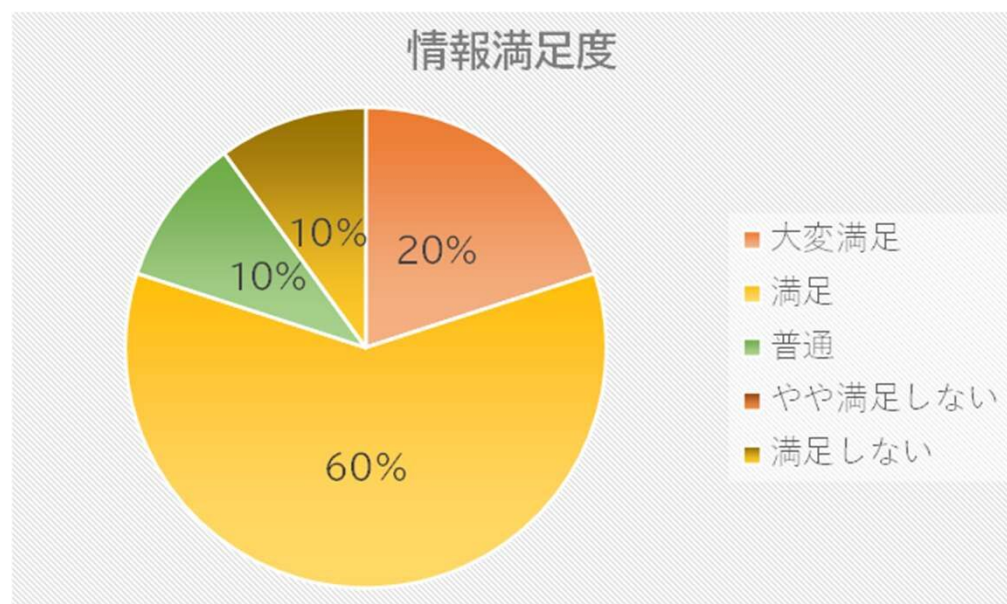
会場は、小田急線「新百合ヶ丘駅」から徒歩15分ほどの住宅街

ご参加者は、徒歩、介護支援の方の送迎などで来場された「地域にお住まいの方々」

参加申し込みは「事前予約」とせず、当日お時間の空いた方がふらっと立ち寄れる「居場所」になっています



ご参加者の声



n = 10

家計管理のB/S検討したい

考え方が整理できました

話が一般的、抽象的

80歳を過ぎ、ウォンツの部分は体力・精神力で変化しました

ウォンツの旅行は若いうちたくさんしました。若い方には沢山思い出を作っていたいただきたいです

思っていたことと違う情報が受け取れました

連携の結果と今後の展開

連携結果

- 地域の高齢者の最近の関心事に合わせたコンテンツの提供の実現
- 身近な生活ごとに「課題」や「思い」を抱える参加者の生の声が聴けた

今後の展開

- 気軽に緩やかな集いの場というコンセプトを大切にした生活支援のメニューの多様化と具体的な支援
- ファイナンシャルプランナーとしての一般の生活者の家計安定と地域支援への多様な活動と所属FPの活躍の場

皆様に問いかけたいこと

- Q1 それぞれの「資源」や「専門性」を活かした連携とはどの様なイメージをお持ちですか？
- Q2 持続的な連携を目指すときのTipsは何ですか？
- Q3 どの様な連携を求めていますか？
- Q4 「地域に貢献」できる連携には何が必要ですか？

ご清聴ありがとうございます